

## 科 名：歯科口腔外科



医長  
吉田 和也

専門医資格等 日本口腔外科学会専門医・指導医、日本顎関節学会専門医・指導医、日本補綴歯科学会専門医・指導医、日本睡眠学会認定歯科医・評議員、日本睡眠歯科学会評議員、大阪歯科大学歯学博士、京都大学医学博士、大阪歯科大学非常勤講師、京都大学非常勤講師、松本歯科大学臨床教授、歯科医療研修振興財団歯科医師臨床研修指導医

専門分野 口腔外科一般

得意疾患 睡眠時無呼吸症候群

顎口腔領域の不随意運動(ジストニア、ブラキシズム)

顎顔面補綴

### スタッフ

平成23年10月1日時点

| 役職    | 氏名     | 専門医資格等                | 専門分野   | 得意疾患           |
|-------|--------|-----------------------|--------|----------------|
| 医員    | 大野 純   | 歯科医療研修振興財団歯科医師臨床研修指導医 | 口腔外科一般 | 歯科用インプラント、顎変形症 |
| レジデント | 小川 卓二  | 歯科医療研修振興財団歯科医師臨床研修指導医 | 口腔外科一般 |                |
| レジデント | 福原 紫津子 | 日本口腔ケア学会認定医           | 口腔外科一般 | 口腔ケア           |

### 診療科の特徴

|       |              |
|-------|--------------|
| 施設認定等 | 日本口腔外科学会認定機関 |
|       | 日本顎関節学会認定機関  |
|       | 日本睡眠学会認定機関   |
|       | 日本補綴歯科学会認定機関 |

1. 迅速で的確な診断を心がけます。
2. 複数の治療法を呈示し、十分に話し合った後、最適な治療を行います。
3. 治療にあたっては低侵襲を心がけます。
4. 口腔ケアや口腔衛生指導によって、治療と予防を実践します。

### 代表的診療対象疾患

親知らず(智歯)、埋伏歯の抜歯 口の中の腫瘍(腫れ物)、のう胞(膿の袋) 顎の骨折や歯、口腔の外傷  
顎関節症、その他の顎関節疾患 顎変形症(歯並び、咬み合わせ、顎の形の異常) 口腔乾燥や唾液の異常、  
舌痛症 顎口腔領域の手術後や外傷による顎顔面欠損の顎顔面補綴治療・口腔ケア・手術、放射線治療、  
化学療法前後の口腔衛生指導 歯茎、顎の骨の炎症 口内炎、舌や頬の炎症 入院患者さんあるいは全身  
疾患(心疾患、糖尿病、高血圧、抗血栓療法中など)のある外来患者さんの歯科治療

### 専門で取り扱っている疾患

- 睡眠呼吸障害(睡眠時無呼吸症候群、いびき、上気道抵抗症候群)
- 顎口腔領域の不随意運動(ジストニア、ブラキシズム、ジスキネジアなど)
- 顎関節疾患(顎関節症、咬筋肥大症、筋突起過長症、咀嚼筋腱・腱膜過形成症など)
- ・顎口腔領域の手術後や外傷による顎顔面欠損

## □診療(業務)内容

当科は日本口腔外科学会の認定機関であるばかりではなく、日本顎関節学会、日本睡眠学会、日本補綴歯科学会の認定機関でもあり、顎口腔領域のさまざまな疾患の総合的な診断と一貫した治療が可能です。多くの大学医学部あるいは歯学部附属病院や総合病院から多数の患者さんが紹介受診されています。一般的な口腔外科的治療や有病者(心疾患、糖尿病、高血圧、抗血栓療法中など)の歯科治療、入院患者さんの歯科治療や手術前後の口腔ケアを行います。口腔外科的治療とは主に顎変形症、顎関節疾患、口腔腫瘍、顎顔面外傷などの手術を要する疾患に対して行われる治療を指します。

専門で取り扱っている疾患と治療として睡眠呼吸障害(睡眠時無呼吸症候群、いびき、上気道抵抗症候群)に対する口腔内装置治療(マウスピース)や顎矯正手術、顎関節疾患(顎関節症、咬筋肥大症、筋突起過長症、咀嚼筋腱・腱膜過形成症など)の補綴的あるいは口腔外科的治療、インプラント治療、顎口腔領域の不随意運動(ジストニア、ジスキネジア、ブラキシズムなど)の内服治療、局所麻酔薬によるブロック療法(MAB療法)、ボツリヌス療法や口腔外科的手術療法、顎口腔領域の手術後や外傷による顎顔面欠損の顎顔面補綴治療などがあります。口と顎の領域のジストニアを専門で治療や研究を行っている科は他に例がなく、口と顎のジストニアの患者さん用のサイト「顎口腔領域の不随意運動」を作り(<https://sites.google.com/site/oromadibulardystonia/>)、国内外より問い合わせ、受診が増えております。遠方の患者さんにはSkype(スカイプ)を利用したコンピューター上での遠隔診断が可能です。治療のため当院に入院していただくメディカルツーリズム(医療観光)により遠方からも患者さんに受診していただけるよう願っております。

## 入院患者数

|        | 1日平均患者数 | 新入院患者数 | 平均在院日数 |
|--------|---------|--------|--------|
| 2011年度 | 1.7     | 79     | 7.9    |

## 外来患者数

|        | 1日平均患者数 | 紹介率   | 逆紹介率 |
|--------|---------|-------|------|
| 2011年度 | 42.0    | 47.4% | 7.6% |

## 主な手術・検査の件数など

|        | 拔牙術  | 嚢胞摘出術 | 腫瘍摘出術 | インプラント手術 | 消炎手術 | 顎変形症手術 | 骨折手術 |
|--------|------|-------|-------|----------|------|--------|------|
| 2011年度 | 779件 | 41件   | 26件   | 9件       | 9件   | 8件     | 7件   |

## □地域医療連携・広報活動

東住吉区歯科医師会学術講演会、吉田和也、睡眠時無呼吸症候群の口腔内装置治療の実際、2011年11月30日  
京都医療センター呼吸ケアチーム研修会、吉田和也、人工気道(気管挿管・気管切開)患者の口腔ケア、

2011年7月26日

F M845 「からだ元気」、大野 純、歯科用インプラント、2011年7月26日

京都府歯科医師会伏見支部学術講演、大野 純、臨床よもやま話 病院歯科編 15年で変わったもの、変らないもの、2011年7月22日

京都医療センター呼吸ケアチーム研修会、福原紫津子、口腔ケア方法、2011年7月26日

## □学術活動報告(学会・研究発表など)

| 年    | 場 所  | 内 容  |
|------|------|--|
| 2011 | 国際学会 | Yoshida K. Brain functions in response to oral and cognitive tasks assessed by near-infrared spectroscopy in obstructive sleep apnea syndrome. Worldsleap2011 (The 6th World Congress of the World Sleep Federation) and the 36th Annual Meeting of Japanese Society of Sleep Research. 2011, 10, 16-20; Kyoto |
| 2011 | 国際学会 | Yoshida K. Glycated hemoglobin improvement by oral appliance therapy in obstructive sleep apnea syndrome patients with diabetes mellitus. Worldsleap2011 (The 6th World Congress of the World Sleep Federation) and the 36th Annual Meeting of Japanese Society of Sleep Research. 2011, 10, 16-20; Kyoto      |
| 2011 | 国内学会 | 吉田和也. 近赤外線スペクトロスコピーを用いた顎機能および語流暢性課題時の睡眠時無呼吸症候群患者の脳ヘモグロビン濃度変化. 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業「肥満残存高血圧合併睡眠時無呼吸患者に対する 防風通聖散及び大柴胡湯の治療効果の比較と病態生理の解明」班平成23年度総会. 2011年12月9日; 京都  |
| 2011 | 招待講演 | 吉田和也. 人工気道(気管挿管・気管切開)患者の口腔ケア. 京都医療センター呼吸ケアチーム研修会. 2011年7月26日; 京都   |
| 2011 | 招待講演 | 吉田和也. 睡眠時無呼吸症候群の口腔内装置治療の実際. 東住吉区歯科医師会学術講演会. 2011年11月30日; 大阪  |
| 2011 | 招待講演 | 大野 純. 臨床よもやま話 病院歯科編 15年で変わったもの、変らないもの. 京都府歯科医師会 伏見支部学術講演. 2011年7月22日; 京都   |
| 2011 | 報道   | 大野 純. 歯科用インプラント. FM845 「からだ元気」. 2011年7月26日; 京都   |
| 2011 | 招待講演 | 福原紫津子. 口腔ケア方法. 京都医療センター呼吸ケアチーム研修会. 2011年7月26日; 京都  |

## □投稿論文など

| 年    | 著書・雑誌名  | 内 容  |
|------|---|--|
| 2011 | International Journal of Medical and Biological Frontiers | Yoshida K. Treatment and research of sleep apnea syndrome from clinical and neurophysiological aspects in the stomatognathic system. International Journal of Medical and Biological Frontiers, 17; 1-88, 2011.  |
| 2011 | Medicina  | 吉田和也. 口腔内装置、口腔外科手術. Medicina, 48; 1042-1046, 2011.   |
| 2011 | Neuroscience Research                                     | Maezawa H, Yoshida K, Matsuhashi M, Yokoyama Y, Mima T, Bessho K, Fujita S, Nagamine T, Fukuyama H. Evaluation of tongue sensory disturbance by somatosensory evoked magnetic fields following tongue stimulation. Neuroscience Research, 71; 244-250, 2011. |